

千葉市美術館企画展「サムライ、浮世絵師になる！鳥文齋栄之展」を開催します
～知られざる浮世絵師鳥文齋栄之の画業を国内外の名品で総覧する世界初の展覧会～

千葉市美術館では、企画展「サムライ、浮世絵師になる！鳥文齋栄之展」を以下のとおり開催します。お知らせします。

本展は、旗本出身ながら喜多川歌麿と拮抗して活躍した浮世絵師・鳥文齋栄之（1756—1829）の画業を紹介する世界で初めての展覧会です。

開催に先立ちまして、1月5日（金）14：00から記者の皆様への説明会を実施しますので、ぜひ取材にお越しくください。

1 会期

令和6年1月6日（土）～3月3日（日）

休室日 1月9日（火）、15日（月）、2月5日（月）、13日（火）※第1月曜日は全館休館

2 会場

千葉市美術館（中央区中央3-10-8）

3 主催

千葉市美術館、東京新聞

4 ポイント

◆サムライから浮世絵師へ、異色の出自

鳥文齋栄之は、旗本出身という異色の出自を持ち、美人画のみならず幅広い画題で人気を得た浮世絵師です。当初は十代將軍徳川家治に仕え、御用絵師に絵を学びましたが、家治が逝去した頃本格的に浮世絵師へ転身します。浮世絵の黄金期とも称される天明～寛政期に、長身で楚々とした独自の美人画様式を確立して、同時代の喜多川歌麿と拮抗して活躍しました。

◆世界初！鳥文齋栄之の大規模個展

国内では一般的に知る人の少ない浮世絵師である鳥文齋栄之ですが、明治時代には海外で喜多川歌麿について人気が高く、多くの作品が国外に渡りました。早くから作品が国外に流出したため展覧会を開催することが難しかった絵師ですが、本展ではボストン美術館、大英博物館から栄之作品29点が里帰りすることで、世界で初めての鳥文齋栄之展の開催が実現しました。

◆初公開される新発見作品など貴重な約160点が一堂に

本展の準備段階で栄之の肉筆作品が新たに発見され、屏風に仕立てられて初公開されます。その他、栄之の門人である鳥高齋栄昌が手掛けた世界に1点しか存在しない錦絵を含む約160点の名品を国内外から集めて総覧することで、鳥文齋栄之の初期から晩年に至る画業を紹介する画期的な展覧会となります。

5 観覧料

一般 1,500円(1,200円)、大学生 800円(640円)

※小・中学生、高校生および障害者手帳をお持ちの方とその介護者1人は無料。

※()内は前売券、市内在住65歳以上の方の料金。

※前売券は、ローソンチケット(Lコード:31990)、セブンイレブン(セブンチケット)、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口にて1月5日まで販売(1月6日以降は当日券販売)。

※ごひいき割引…本展チケット(有料)半券のご提示で、会期中2回目以降の観覧料2割引

※ナイトミュージアム割引…金・土曜日の18:00以降は観覧料半額

6 関連イベント

講演会やワークショップを開催

7 添付資料

本展チラシ

「サムライ、浮世絵師になる！鳥文斎栄之展」関係者向け披露説明会 開催概要

1 日時

1月5日(金) 14:00から

2 場所

千葉市美術館 8階展示室

3 内容

展覧会や主な展示作品の見どころについて担当学芸員からご説明します。

16:00からはオープニングレセプションも開催します。

<本件に関するお問い合わせ先>

千葉市美術館 担当学芸員 田辺昌子、染谷美穂

広報担当 磯野愛

電話 043-221-2311

FAX 043-221-2316

E-Mail isono@ccma-net.jp